

中央区役所

〒860-8618 中央区手取本町1-1 ☎328-2555

認知症介護家族のつどい 「もやいのひろば」

電話でお話しませんか

期 6月1日(水)～30日(木) ※日祝日除く 時 午前9時～午後4時 内 「もやいのひろば」のボランティアスタッフが認知症介護上の悩みや将来の不安について電話相談を受け付けています。気軽に相談ください 問 ささえりあ熊本中央(☎319-0222) (中央区役所福祉課 ☎328-2311)

カフェ型健康サロン

無料

期 毎月第1・3金曜日 時 午後2時～3時 場 室原内科・小児科3階(中央区国府1丁目11-9) 内 熊本地震拠点避難所で開催していたサロンを健康サロンとして再開し、スロー筋トレ等を行っています 問 ささえりあ水前寺(☎362-0065) (中央区役所福祉課 ☎328-2311)

認知症介護家族のつどい 「ほっとカフェ」

無料

日 6月15日(水)午後1時半～3時 場 託麻地域コミュニティセンター和室(中央区渡鹿2丁目3-48) 対 認知症の人、または疑われる人を介護している家族など 申 電話で託麻地域コミュニティセンター(☎364-0112)へ 詳しくは、ささえりあ帯山(☎241-0230)へ。(中央区役所福祉課 ☎328-2311)

大雨の時期を迎える前に、各種準備を！

近年、大雨による災害が長期化・巨大化するケースが増えています。いざというときに素早く避難行動ができるよう普段からの備えが必要です。梅雨や台風が発生するシーズンを迎える前に、避難方法、非常持ち出し品・備蓄品の有無、災害発生時の情報収集手段などを確認しておきましょう。



・中央区基本避難所

大雨や台風などで避難情報を発令するときに、中央区で最初に開設する避難所は次のとおりです。

避難する際は、避難所が開設しているかどうか必ず確認してください。(市ホームページ、熊本市災害情報メール、緊急速報メール、緊急告知ラジオ(有償)など)

五福公民館 中央区細工町2-25 (☎359-0500)

大江公民館 中央区大江6-1-85 (☎372-0313)

サンライフ熊本 中央区黒髪3丁目3-12 (☎345-3511)



・ハザードマップ

熊本市ハザードマップ

検索



(中央区役所総務企画課 ☎328-2610)

6月は食育月間です ～楽しく、おいしく食べるために～



バランスのとれた食事とは、主食・主菜・副菜がそろった食事です。

市公式ホームページ「食育のひろば」では栄養士考案のおいしいヘルシーレシピを紹介しています。

この機会に食生活を振り返り、食事作りを楽しみませんか！

市公式ホームページ「食育のひろば」はこちら→



(中央区役所保健子ども課 ☎328-2419)



新しい自治会長さんです(4月22日までの届け出) (敬称略)

小川 武夫(大江13)

山野 博史(向山20)

江口 美佐子(向山19)

松本 峰生(碩台15)

永松 英利(帯山西5)

中村 茂人(向山15)

高野 博(帯山7)

本永 美根子(託麻原11)

(中央区役所総務企画課 ☎328-2610)

東区役所

〒862-8555 東区東本町16-30 ☎367-9111

はじめての離乳食教室 ～赤ちゃんのすこやかな成長のために～

無料

日 6月22日(水)午後1時半～2時半 場 東区役所3階すこやかホール ※オンライン開催に変更することがあります 内 離乳食の進め方、レシピ紹介など 対 東区に住む令和4年1月～2月生まれの乳児(原則として第1子)と保護者 定 8組(先着順) 申 6月6日から電話で東区役所保健子ども課へ(東区役所保健子ども課 ☎367-9134)

認知症家族の会 「やすらぎとまりぎ」

日 6月22日(水)午後2時～4時 場 ささえりあ託麻(東区戸島西2丁目6-132) 内 本音で悩みを相談できる家族の集いの会を開催します ※毎月第4水曜日に開催 定 8人(完全予約制) 費 100円/回 申 ささえりあ託麻(☎282-8249) (東区役所福祉課 ☎367-9127)

オンブズマンが区役所を 巡回します

無料

日 6月24日(金)午後2時～4時 場 東区役所101会議室 内 本市オンブズマンが、区役所で市民の皆さんとの面談を通じ苦情申立てを受け付けます 対 どなたでも(市外にお住まいの方や外国人、団体なども可) ※内容により受け付けできない場合があります 定 3人(先着順) 申 6月10日～23日午後5時までに電話でオンブズマン事務局(☎328-2916)へ

【講座】認知症サポートリーダー(認とも)養成(オンライン開催)

無料

日 午後1時半～3時半 内 認知症の方とその家族を支えるサポートリーダーとして、地域で実践的に活動する人材を育成します ※Microsoft Teamsによる講座 対 東区に住むか、通勤・通学する高校生以上の「認知症サポーター養成講座」を受講済みの方で、おおむね全講座を受講できる見込みのある方 定 30人(先着順) 申 6月6日～30日までに電話またはメール(higashifukushi@city.kumamoto.lg.jp)で東区役所福祉課(☎367-9127)へ

	日程	内容
第1回	7月8日(金)	認知症の理解を深める、傾聴/コミュニケーション
第2回	8月5日(金)	認知症の方の心情を理解し関わるポイントを学ぶ
第3回	9月16日(金)	地域の取り組みを知る
第4回	10月7日(金)	介護家族の思いを知る
第5回	11月11日(金)	介護現場から学ぶ認知症の方の「心」に寄り添うケア

※時間や内容は若干変更になる可能性がありますのでご了承ください。



(東区役所福祉課 ☎367-9127)

ひがしくさんぽ

「身近な地名・字名」



住所の表示(「住居表示制度」)について以前このコーナーで触れましたが、お住まいの住所・地名の由来について考えられたことはありますか? 土地の地形や風土が由来となったものや、縁のあった偉人からつけられた地名など由来はさまざまです。由来を解き明かしていくのは困難ですが、秋津まちづくりセンター周辺の地名についていくつか触れてみます。「秋津」という名称は、明治22年(1889年)に秋田村と沼津津村が合併して(それぞれの村名から「秋」と「津」をとって)できました。秋田村、沼津津村には、小さい集落のまとまり=字(あざ)が90ありました(秋津公民館ホームページに「あさひば字マップ」掲載)。現在使用されているのはわずかになりましたが一部紹介します。



「あさひば」字(あざ)マップ

◆公園に残る字名…鶯原(うぐいすばる)→うぐいす原公園(花立2丁目)、古屋敷(ふるやしき)→秋津古屋敷東・南・北公園(秋津レークタウン内)、水溜(みづたまり)→水玉公園、間島(ましま)→秋津間島前まちの広場、横畠(よこはた)→横畑公園、古閑前(こがのまえ)→桜木東こが前公園

◆住所やバス停、学校名に残る字名…花立、桜木、佐土原、古閑など 秋津まちづくりセンターがある場所は、貝塚のあった場所で「貝原(きやあばる)」という字名でした。「こんなところに貝塚?」と驚いて調べてみると、縄文時代には、まちづくりセンター南側は海岸だったということがわかり新しい発見と驚きにつながりました。

今回は…「おやま界限」です

(秋津まちづくりセンター ☎368-2200)

新任地域担当職員です！

託麻まちづくりセンター
浅木 真奈美(担当校区:託麻西・託麻南)

地域の皆さんの大切なまちづくりに関わることができてうれしいです。どうか色々教えてください。

(託麻まちづくりセンター ☎380-8119)

